

♪♪♪ いい歌、いい町、いい自然 ♪♪♪

No. 479

2002. DEC

広報

あかいけ

12

特集
童謡のまち

♪このまちには歌がある

巻末特集

上野焼
あがのやま
400年祭

第1楽章

旋律の礎

いしずえ

赤池が生んだ偉大な童謡作曲家「河村光陽」。彼が残した数々の名曲は、半世紀以上経った今でも色あせることはありません。光陽が残した大きな足跡とその精神は、このふるさと赤池の地で、脈々と受け継がれているのです。



河村光陽

プロローグ

炭坑の町で

子どもたちが いつの間にかおぼえた 童謡

くりかえし くりかえし 歌いながら遊んだ ♪

そして ヤマは消えていった…



灰色の町は

やさしい旋律に 胸をふくらませながら

少しずつ 童謡という色をのせた ♪

胸にあかりを ぽっ・ぽっ・ぽっ… やさしく灯す歌が この町にあった ♪

名曲を残した河村光陽 たくさんの歌をつくってくれた友達

それを口ずさむみんながいた…わたしたちは 童謡の町で生きている ♪

童謡が口から口へ伝わるように

「童謡の町づくり」の想いが 心から心へ伝わっていくことを願って…

特集 童謡のまち

そーっと、そーっと
ページを開いてみてください。
きっと聞こえてくるはずですよ。
童謡の町の優しいシンフォニーが……



河村童謡を育んだ生地上野

河村光陽（本名・直則）は、明治三十年八月三日、豊かな自然にはぐくまれた赤池町上野で産声を上げました。雄大な福智山を背景に清らかな流れをたたえる福智川、周囲に田園風景が広がるのどかな環境で育ちます。

こもりとした丘の上にある福智下宮神社、その隣に光陽の生家がありました。当時は、秋にお神樂が奉納され、たいへんにぎやかだったと言います。光陽の生家は広い屋敷だったので、お神樂のメンバーが宿泊していました。光陽はその演奏に聞き惚れ、メンパーから喜んで尺八を習いました。それが彼のメロディーやリズム感、音楽家の原点になっています。

地主だった父を早く亡くした光陽は、母ヒデノの希望で小倉師範学校に進学。そこで作曲家・藤井清水に出会い、野口雨情らのコンサートに参加するなど強い影響を受けます。卒業後の大正七年、音楽教師として隣の金田小学校に赴任。しかし光陽の胸には断ちがたい目標がありました。「シベリア鉄道でモスクワへ行きロシア国民楽派の音楽を学ぼう。できればヨーロッパにも足を延ばしたい」。大正九年、光陽は音楽家としての将来を託し、単身で朝鮮に渡ります。公立師範学校に勤めた後、国境近くの学校に転勤。そこは豆満江を隔て、対岸にロシアの灯りが見える場所でした。

しかしそのころ、幸か不幸か、日本人が陸路シベリア経由でモスクワへ行ける

情勢ではなくなりました。光陽はモスクワ行きを断念しソウルの学校に移ります。光陽がもし、シベリア鉄道に乗っていたら：国民楽派の音楽に刺激され、管弦楽曲への道をまっしぐらに進んだかも知れません。立ちほだかった時代の壁が運命の分岐点となり、後に光陽を童謡の世界へと導いて行きます。

ソウルでは八波武治に作曲法とヴァイオリン奏法を学んでいました。そこへ母ヒデノが「一人息子がこのまま帰らないのでは」と迎えに来ます。光陽は、東京に出ることを母に約束し日本に戻りました。大正十三年、山田耕筰らによって日本初のシンフォニーオーケストラ「新交響楽団」が結成され、光陽はヴァイオリン奏者に応じようと上京します。しかし募集は終わっていました。光陽は奏者をあきらめ、学習研究のため東京音楽学校選科（現東京芸大）に入學します。そこで音楽理論を学び、卒業後も二年間、中田章（和声）、榎原直（ピアノ）、藤井清水（作曲）大沼哲（管弦楽法）らの自宅で個人指導を受け、本格的基礎を学習。その間



●河村光陽（かわむらこうよう）
童謡作曲家。明治30年8月23日、上野村（現赤池町）に生まれる。かもめの水兵さん、うれしいひなまつり、グッドバイ、赤い帽子白い帽子、仲よし小道、りんごのひとりごとなど千余曲を作曲。日本童謡史に一時代を築く。昭和21年12月24日、胃潰瘍発作で急逝、享年49。

●河村光陽生誕地記念碑
河村光陽生家の隣、福智下宮神社境内の鳥居のそばに建つ。昭和60年、河村光陽生誕90年を記念して建てられた。このとき「ふるさと赤池町の童謡集」として、ふる里を歌った9曲とみんなが知っている8曲を収録したカセットテープを作成。長女の河村順子さんが監修した。



子どもの世界を知らぬ人には 本当の童謡は作り得ない

河村光陽

長女順子、次女陽子が生まれますが、就職せず学習専念の四年間を過ごしました。「別テーブルで読書をしながらの食事でした」と妻・都根美は語っています。

三女博子が誕生した昭和四年、光陽は東京の竹早小学校に教師として復職。すでに昭和三年から自宅でヴァイオリンと歌を教えはじめていた光陽は、子どもたち（クワイツ少女会、後の子鳩会）を伴って、NHK出演やコロムビアレコードの吹き込みなどで多忙になります。光陽の童謡作曲が始まったのはそのころでした。

光陽は子どもの実生活をうたった武内俊子やサトウハチローらと出会い、美しい詩を日本旋律にのせていきます。光陽が童謡を作曲するうえで最も大切にしていたのが、子どもたちの息づかいや遊びのリズムでした。彼は著書にこう記しています「子どもの世界を知らぬ人には本当の童謡は作り得ない」と。〔敬称略〕

♪ 第1楽章 旋律の礎

作曲の原点



福智下宮神社の参道入り口で、元気な童謡にあわせて乾布摩擦に励む上野保育園児。右側に広がる田んぼに河村光陽の生家があった。「あのころ村で絹物を着ていたのは河村さんの家だけだった」というほど、代々地主を勤める裕福な家庭に生まれた。上野の豊かな自然と神社から聞こえてくるお神樂の音色が光陽作曲の原点になっている。



童謡のまち

赤池町上野天郷青年の家入口にある記念碑。森戸辰男元文相揮ごうによる「童謡一路」の文字は、駒込吉祥寺と同じもの。昭和41年に建てられ、台座は上野焼で囲われている。

いつまでも
色あせない旋律

『かもめの水兵さん』『うれしいひなまつり』をはじめ、いつまでも歌い継がれている河村童謡。その曲の中には、ふる里上野村の景色や生活風景を想定した旋律が多く残されています。

例えば、名曲として知られる「仲よし小道」。作詞者・三苦やすしは福岡県の教師でした。歌詞にもあるように、昭和初期の福岡には小さな板橋がいくつもあり、それを子どもたちが渡って遊んでいました。光陽の生家も福智川や彦山川に近く、板橋が架かっていました。同じ地方の教師であった光陽にとつて、親しみ深い光景であり、共感するところが多かったようです。光陽が作曲するとき思い浮かべた上野の豊かな自然は、今も変わらず残っています。

惜しいのは光陽の早すぎた死。戦後、様々な制約もなくなり「さあ、これから」と思っていた矢先、河村光陽は持病の胃潰瘍を悪化させ、昭和二十二年十二月二四日に突然この世を去ります。享年四九。枕元にはNHK用納曲予定の四本がおかれてありました。

「童謡一路」の生涯を閉じた河村光陽。その後、赤池町は彼の精神を受け継ぎ「童謡の町」の一路を歩んでいくこととなります。そして、半世紀以上の歳月が過ぎても、光陽の曲は色あせることはありません。

(敬称略)

♪第1楽章 旋律の礎

童謡一路



東京都文京区駒込吉祥寺の河村家墓地内にある童謡一路の碑。昭和三年の十三回忌、音楽関係者によって建てられた。吉祥寺には二宮尊徳や榎本武揚の墓もある。

赤い帽子 白い帽子 12.10.20
COMB. H. KAWAMURA



昭和12年「赤い帽子 白い帽子」光陽直筆の楽譜(上)と「キングレコード 童謡名作選」の歌詞(右)。



光陽の息吹が宿っている

父の思い出

河村順子

昭和二十二年十二月、父は自宅で吐血後「明日起きたら……」の一言を残して、翌朝息をひきとりました。私は二十歳、妹の陽子十八歳、博子十六歳。陽子だけが武蔵野音楽学校に入学済みで、病氣療養中の私と博子は父の没後、音大に入学しました。明治生まれの父は私共には家庭内の話しか残しませんでした。父の生前のことを語り、教えてくださったのは父の友人達でした。一例を挙げると昭和四十二年、故・小松清芸大教授の計らいにより、私は文部省ユネスコ委派遣でベルギーの「民族音楽国際会議」に出席しました。そこで民族音楽の大切さを学び、それが父の作品にもそのまま連なることを知りました。郷里の農村から生まれた父の

作品の特徴は、姉妹三人とも気づいていましたが、年齢を重ねてから、よく理解しました。父が風光明媚な上野村を想定した曲「山寺」は興国寺、「船頭さん」は彦山川、「お祭りさん」は福智下宮神社、「月夜」は田園の風景。どれも私共姉妹の好きな歌です。これらの曲がふる里の皆さんに愛唱されること、父の希望であり喜びであるうと思っています。



「河村順子十周年記念コンサート」より(平成三年)

●河村順子さん(かわむらじゅんこ)

ソプラノ歌手。河村光陽の長女、大正14年生まれ。現在、秋草学園専門学校客員教授。5歳で初舞台に立ち、6歳でレコードの吹き込み、NHKに出演する。昭和10年、父の曲「うれしいひなまつり」、昭和12年「かもめの水兵さん」をレコードで創唱。戦後の童謡歌手で最高的人气を得る。昭和25年・武蔵野音楽学校声楽科卒。新人オペラ「カルメン」のミカエラ役で成人後デビュー。その後、独唱者、児童合唱団(子鳩会)指導者として2千数百曲のレコード吹き込みを行う。昭和38年・欧州留学から帰国。昭和41年～平成8年・中村学園大学助教授・千葉敬愛短大名誉教授。現在、介護福祉学生を指導するかたわら、音楽療法、福祉音楽講師として活躍中。平成14年「古賀政男音楽博物館・殿堂」で歌手として顕彰される。



光陽と順子(中央)昭和7年・ポツボの会

神奈川県横浜市山下公園にある
かもめの水兵さん記念碑



四分休符 名曲物語

かもめの水兵さん

き

らめく水面に照らされて、白い翼が風を切る：横浜港山下公園氷川丸の波間に、十数羽のカモメがチャップチャップと浮かんでいました。

作詞者、武内俊子が横浜港のメリケン波止場でハワイに立つおじ（龍谷大学教授・足利瑞義）を見送ったのは昭和八年九月、秋晴れの午後のことです。ポーツという汽笛を鳴らし、洋行の船が波止場を離れると、たくさんのカモメが夕日を浴びて飛び交います。俊子はさっそく帰路の電車の中で詩を書きとめ、河村光陽に作曲依頼の電話を入れました。題名は「かもめの水兵さん」。この詩を受けた光陽は、その日のうちにリズム感のあるメロディをつけ、曲を完成させたといいます。

「かもめの水兵さん」は、昭和十二年に長女順子の吹き込みにより、キングレコードから発売。童謡部門で戦後最大となるレコード売上げ日本一の評価を得ます。

レコード発売から二六年後の昭和三十八年、河村順子がヨーロッパで音楽研修を終えた帰路にアメリカへ立ち寄ったときのこと：



作詞 武内俊子
作曲 河村光陽

一、かもめの水兵さん
ならんだ水兵さん
白い帽子 白いシャツ 白い服
波に チャップ チャップ うかんでる

二、かもめの水兵さん
かけあし水兵さん
白い帽子 白いシャツ 白い服
波を チャップ チャップ 越えていく

訳詞 河村順子

Kamome, he is a sailorman.
Kamome, he is a sailorman.
white cap white shirts white sailor suits,
and they chap chap floating on the sea.

「カモメヒーイズアセイラーマン」ニューヨークの子どもたちが合唱する英語の明るい歌声に、順子は深く感動したといいます。

「かもめの水兵さん」の外国語版は、韓国、ドイツ、フランス、ヒンズーなど十言語にまで増え、国際色豊かに歌われました。河村順子が教師の仕事で海外出張した際、現地の関係者と訳詞する活動をしたからです：「明るくてリズムカルだからどの言葉でも歌いやすいのでは？楽しいと何度も言われました。この曲は大人が歌うより子ども達の元気な歌声の方が良いようです」。

『かもめの水兵さん』は、赤池町の正午を知らせるミュージックチャイム。町内の保育所や学校で歌い継がれている子どもたちの愛唱歌です。



平成7年・メキシコシティで、日本メキシコ学院の幼稚園児たちと河村順子さん（左）。

今年六月にはモーニング娘などのメンバーにより、リリース（『ザ・童謡ポップス3・夏のうた』に収録）されるなど、全国的にいつまでも愛され、親しまれています。

『かもめの水兵さん』の陽気な歌声は、国境や世代の壁を越えて広がりに続いています。

作り手たちの願いが、大空に舞う純白の翼に乗って、羽ばたいていくかのようによい……。

（敬称略）

白い翼が紺碧の海に映える山下公園のカモメ、横浜港は作詞の舞台となった場所。カモメは昭和40年に神奈川県「県鳥」に指定された。

山口まで広がり、童謡フェスティバルに代わる平成十二年までの十三年間、およそ一万二千もの詩や曲が寄せられました。

その後、募集エリアは九州まで広がりました。二八四の作品が集まりました。

第一回の童謡まつりから取り組んだのが「子どもの歌創作曲コンクール」でした。福岡県内に住む人から歌詞と曲を募集して「赤池ブランドの童謡」を生み出そうという試み。予想以上の反響があり、二八四の作品が集まりました。

赤池町の限られた資源であり、貴重な財産でした。童謡のまちづくりには、すでに先例がありました。「赤とんぼ」を作詞した三木露風の生誕地、兵庫県龍野市です。日野町長は早速、町職員と共に龍野市を訪問し、自らの目で確かめ、ノウハウを吸収しました。

それから試行錯誤の末「童謡まつりin赤池」の開催にこぎつけたのが昭和六十三年十月。この年、町政施行五十周年を迎えた町は「童謡の町」を声高らかに宣言します。それ以来「童謡まつりin赤池」を町のメインイベントとして毎年開催し、今年で十五回目を数えます。

そのうち、童謡まつりはテレビや新聞にも紹介されるようになり「赤池は童謡のまち」というイメージが次第に定着していきました。

初舞台では、子どもや大人三百人が登場するミュージカル「赤池の里に朝がきた」を披露。童謡や唱歌を五十曲近く織り込みながら、子どもたちと古老の歌問答で赤池の歴史をつづりました。興国寺の寺宝、上野焼のルーツ、町が沸く石炭景気など、現在にいたる赤池町の歴史を展開しました。地域の踊りや詩吟なども盛り込み、大道具・小道具に約百人の住民が協力、文字どおり町民一体となった手作りミュージカルを完成させたのです。

童謡まつりで特に住民を熱くさせたのが「町民ミュージカル」です。それまではプロの劇団を招いていましたが「自分たちの手でやってみよう」と始まった企画。平成二年から六年までの間、四回開催し、多くの観客を沸かせました。



住民手作りのミュージカル。素人ばかりで準備は大変なものだったが、それだけにやり終えたときの感動も大きかった。出演関係者と観客1千人あまりが一体となる一大イベントだった。

童謡が灰色のまちを七色に変えてくれた…

未来を賭けました

当時は、町の赤字が膨らみ、財政再建団体にならざるをえない状況でした。「町のムードが暗くなる前に、何とかしなければ」と河村光陽の童謡に賭けてみたのです。みんなが一つになって何かができる場。それが童謡まつりでした。子どもの歌創作曲コンクールではたっくさんの赤池ブランドの童謡が生まれました。ぜひ、今後世に出して欲しいです。みなさんの力で童謡の輪と町の文化を広げてください。

●日野喜美男 福岡県議会議員



炭坑のまちから童謡のまちへ

炭坑閉山、ヤマが消えた。町の基幹産業を失った町は、途方に暮れました。町を去る家族が後を絶たず、人口は減少の一途をたどり、旧産炭地の暗いムードが赤池町につきまといまいます。「沈んだ雰囲気吹き払い、住民の心がひとつになれるものが欲しい」。当時の日野喜美男町長（現県議）は考え抜いた末、河村光陽の童謡に望みをかけました。それは

第2楽章 まちの交響曲

町政施行50周年を迎えた昭和63年、赤池町は童謡の町を宣言します。童謡まつりのスタートです。町の貴重な財産「童謡」を活用した町おこし運動は、やがて、みんなが奏でるシンフォニーとなり広がっていきました。

♪第2楽章 まちの交響曲 (シンフォニー)

誕生・童謡の町

昭和63年に結成した女性コーラスグループ「ベル・アルモニア赤池」で指導・指揮をする中津川裕子さん。第1回童謡まつりから連続出演している。中津川さんがタクト（指揮）を振らなかつた年はない。

上野橋に取り付ける「夢の会」のみなさん。



同規模自治体の半額以下で建設した庁舎。



庁舎落成式で披露した「夜明け赤池」。



河川敷で春風に泳ぐ鯉のぼりは五月の風物詩…「ひこやんがわ夢の会」が、ボランティアで寄贈品を活用した。



「赤池町を明るくする会」が、毎年町立病院前に飾り続けているクリスマスツリー「新生の灯」。



♪第2楽章 まちの交響曲 (シンフォニー)

夜明け赤池



童謡まつりで「夜明け赤池」を歌うコーラスグループ「ムジーク・ブラッツ」(前列)

「夜明け赤池」

作詞 加来宣幸
作曲 松崎浩子

四、新しき まほろばの里

ああ わが町

町びとの いのち育み

知恵みがき 歌垣の町

赤池の里 赤池の里

ふるさとや よし

五、明日もまた 陽はのぼらん

ああ わが町

喜びも かなしみもこそ

町づくり 町びとの手

赤池の里 赤池の里

ふるさとや よし

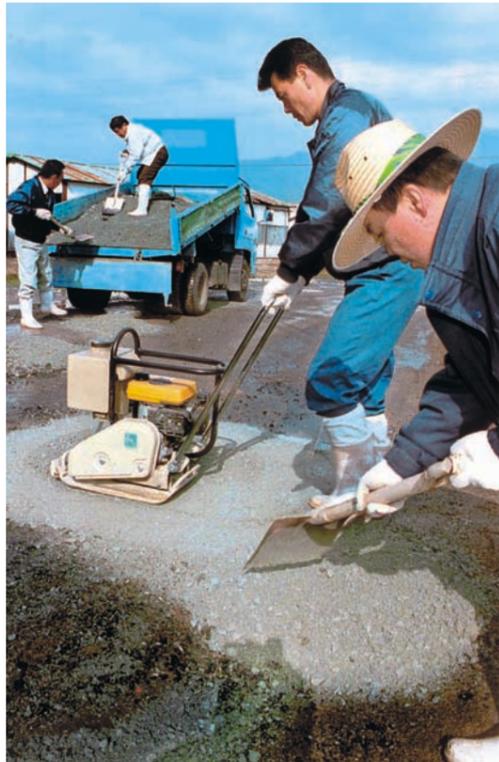
つらいときこそ喜びの歌を… 財政を再建した歌垣のまち

町が倒産！平成四年二月、全国唯一の財政再建準用団体に指定された赤池町。歌で町を励まし、ボランティアでまちづくりを支えた住民たち。童謡の町の灯が消えることを必死に守った行政。みんなで奏でるシンフォニーが町を夜明けへと導きました。

童謡まつり最大の危機

平成四年「童謡」にまちづくりをかけた赤池町に、最大の危機が到来します。財政の破綻、企業でいえば倒産です。炭坑閉山のつめ跡は、約三十二億円の赤字と約六四億円の借金となり、町に重くのしかかりました。全国唯一の財政再建準用団体に指定された町は、自治権を放棄せざるをえませんでした。国や県から助成される補助事業以外は原則禁止。自治省(現総務省)の了解がなければ予算を組むことができません。十二年間にもおよぶ長く厳しい財政

再建の計画づくりには、膨大な資料と気が遠くなるほどの時間が費やされました。十六の課を十三に、一六九人の職員を一五五人に、二四人の臨時職員を十人にまで減らしました。町長はじめ特別職の報酬も全国最低レベルに。



道路舗装を行う建設課職員。業者に委託せず、職員でできることは積極的に行い徹底的にコストを削減。それは、通学路や施設の草刈り、イベントの準備など広い範囲におよぶ。それでも童謡まつりの予算だけは確保した。

一方、住民負担も増加しました。水道料金をはじめ町営住宅の家賃、各種施設の使用料、学校給食費などは軒並み二十パーセント前後のアップです。商工会など各種団体への助成金も大幅にカットしました。

再建団体に転落するとき、多くの人が童謡まつりの打ち切りを予想したといえます。二千万もの経費を確保できないと考えたからです。

しかし、町にとって童謡まつりは単なるイベントではありませんでした。それは、暗い旧産炭地の希望の光、唯一のまちづくり活動でした。

町は「童謡まつりの継続だけは」と何度も国に強く要望します。そして、その熱い想いが伝わりました。財源は、国からの「ふるさと創生資金」の利息などを充て、従来より半額の予算、一千万円を確保したのです。

再建を支えた住民。パワー

「童謡まつりを継続させたい」という熱意の源となったのが住民パワーでした。町が財政再建団体申請をした平成三年度、暗いムードの町を励ます力強い歌声が町民ミュージカルで響きました。エンディング曲「夜明け赤池」です。

「夜明け前の闇はいっそう暗い。明るい赤池の未来を歌おう…」その歌声は、私たちの心に勇気を与えてくれました。

時は流れて平成十年、町政施行六十年を迎えた町は、住民に背中を押され庁舎を落成。「式典で一緒に夜明け赤池を歌おう！」その呼びかけに四十人が集まりました。壮大な福智の山並みを思わせるゆったりとしたメロディ、バイオリンの優雅な伴奏に乗せて、町の未来を心を込めて歌い上げました。

そして、この事がきっかけで生まれたのが、住民コーラスグループ「ムジーク・ブラッツ」です。現在、大人と子ども三十人のメンバーで活動しています。「私たちの胸にはいつも『夜明け赤池』があるんです。この曲がなければ、歌うことも、すてきな仲間たちと出会うこともなかったでしょう」と代表の池田眞里子さんは語ります。「夜明け赤池」は、落胆した町を励まし、私たちに希望の光をそそぎ続けています。

赤池町は平成十三年十二月、再建団体を指定解除されました。予定よりも二年早い財政再建です。童謡まつりで芽生えた住民パワーが、大きな輪となり、多くのボランティア団体が自主的に組織されました。住民と地域、そして行政が奏でるシンフォニーが、町をよみがえらせたのです。

四分休符 名曲物語

うれしい ひなまつり

春 の訪れを感じさせる三月のお
 昼時、町のすみずみまでゆっ
 たりとした音色が流れます。
 あわただしい雰囲気の間奏も、ちよつ
 と手を休めて、ひとときの落ち着きを
 みせるという感じ：おだやかな旋律が
 心を癒してくれます。
 赤池町に流れるミュージックチャイム、
 その中で唯一期間限定の曲といえは、
 三月の正午を告げる「うれしいひなま
 つり」です。桃の節句が近づくとテレビ
 やラジオ、商店街などで流れてくるメ
 ロデー、誰もが知っている河村光陽
 の名曲です。

この歌が生まれた昭和十年、サトウ
 は夫人と別居中で、三人の子どもを引
 き取った直後のことでした。上の二人
 が小学校六年生と四年生の女の子、サ
 トウは近くのデパート松坂屋（東京上
 野）で二百円の雛飾りを買いました。当
 時大卒の初任給が五十円くらい。初め
 て売り出された、電気でほんぼりに灯
 りがつく豪華なものでした。「実母と別
 れて暮らす子どもたちに、父親として
 せめてもの心づくしだったのでしょ」と
 と後の妻・房江は当時を語っています。
 飾りつけられた雛壇の前で、二人の
 娘がほんぼりの灯をつけたり消したり
 して喜びました。その姿を見て「あかり
 をつけましょ、ほんぼりに…」の歌詞が
 浮かんだといいます。そして、若くして
 この世を去った姉の嫁入り姿を想定し
 「お嫁にいらした姉様に…」と続してい
 ます。

光陽によって美しい日本旋律となつ
 たこの曲は、翌十一年にポリドールレ
 コードから長女・河村順子の吹き込み
 で発売され、大ヒットとなりました。
 「父の曲とは知らない人も多く、江戸
 時代からのわらべうたでは？と思つて
 いる人も少なくありません。作者の手
 を離れ、歌が独り歩きしている一例で
 しょう。父・光陽の曲は、主として日本
 旋律が流れています。とりわけ『うれ
 しいひなまつり』は、前奏がつづみで始
 まり、お琴にあわせて演奏できるよう
 に、分かりやすい日本音階で作られて
 います。また、多くの人々から『これか
 ら先いつまでも残る歌だ』と言われる
 ようになりました。
 そしてこの曲は、メキシコでトリオ・
 ロス・パンチョスのLPにより「哀れな
 みなしご」という題名で発売。国民に愛
 唱されるうちメキシコの童謡かと思わ
 れているそうですが、平成七年、メキシ
 コ著作権協会に日本の歌として登録さ
 れました。



群馬県藤岡市JR北藤岡駅前にある「うれしいひなまつり歌碑」



昭和48年、NET番組（日本教育テレビ）出演の様子。中央左からサトウハチロー、中田喜直、河村順子。

昭和四八年春のこと、順子はサトウ
 とテレビで共演。「ハチロー先生からお
 話があった時、学校教師になったので
 と辞退したところ叱られました。本番
 で先生が『この歌がこんなに世間で歌
 われるとは思わなかった。一日の印税
 高は私の作品中で一位だ。放送、デパ
 ート、お菓子屋、幼稚園、それにキャバ
 レーにまで流れているからね』と、ここ
 やかにおっしゃいました。優しかった
 ハチロー先生はその秋に亡くなられた
 ので遺言のように思い出されます」。
 「あかりをつけましょほんぼりに」
 鼻歌交じりで雛壇を飾る父親の姿、そ
 して、その背中をうれしそうに見つめ
 る母娘の光景：桃の節句時期には、こ
 のようなほのぼのとした姿が全国各地
 で、いつまでもみられることでしょう。
 （敬称略、協力・サトウハチロー記念館）



お父さんが飾りつけてくれた雛壇の横でニコリ…緑ヶ丘ニュータウンの小松優花ちゃん



●町民文化祭

町のアーティストが競って出品する文化祭も童謡まつりの一環。書、絵画、花、盆栽から上野焼まで、およそ2千点の作品が町民会館に並びます。小笠原古流のお茶会も大好評です。



●町民ミュージカル

平成2年から平成6年まで、大小道具・演出などすべて住民手作りで行われたミュージカルです。住民パワーを目覚めさせたイベントで、4回の好演は住民の語りくさになっています。



●子どもの歌創作曲コンクール

昭和63年から平成12年まで、赤池ブランドの童謡づくりを目指し童謡まつりのメインイベントとして行われたコンクール。計13回の開催で、九州山口から約1万2千の詞や曲が集まりました。



●ふるさとフェア

特売品などを30張以上のテントで販売する商工会主管のイベントです。特設ステージでは子どもたちに人気のキャラクターショーなどが行われ、童謡まつり一番の活気を集めます。



●文化講演会

著名人をお招きし中央文化に触れる講演会。童謡まつりの一環として、年度ごとにテーマと実施が企画検討されます。第1回の黒柳徹子さんをはじめ、毎回すてきなゲストが講演しています。



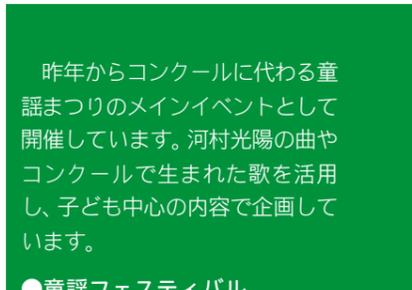
●音楽愛好会

神野寿美恵さんが個人レッスンするピアノ教室のメンバーが会員です。園児から高校生まで、クラシック曲などを感情込めて演奏しています。お問い合わせは、TEL.28-4050 神野寿美恵さんまで。



●ミュージックチャイム

赤池町では、町内8か所から時を告げる童謡が流れています。
7:00 「早起き時計」
12:00 「かもめの水兵さん」
3月は「うれしいひなまつり」
18:00 「夕焼小焼」
21:00 「ふるさと」



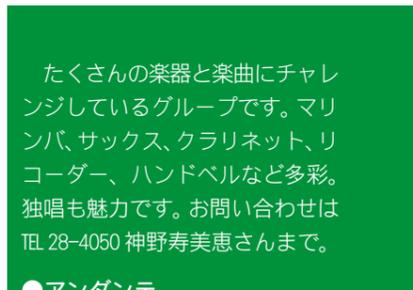
●童謡フェスティバル

昨年からコンクールに代わる童謡まつりのメインイベントとして開催しています。河村光陽の曲やコンクールで生まれた歌を活用し、子ども中心の内容で企画しています。



●ふれあいコンサート

町文化連盟加盟の音楽団体が日ごろの練習の成果を発表する小さな町の大きなコンサート。町内の小中学校も参加し、童謡まつりに欠かすことのできないイベントになっています。



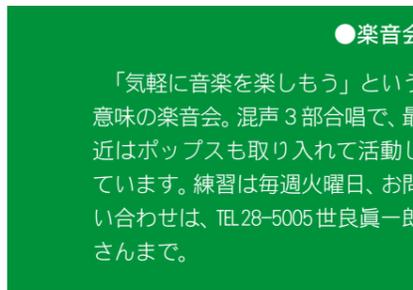
●アンダンテ

たくさんの楽器と楽曲にチャレンジしているグループです。マリンバ、サクソ、クラリネット、リコーダー、ハンドベルなど多彩。独唱も魅力です。お問い合わせはTEL.28-4050 神野寿美恵さんまで。



●ベル・アルモニア赤池

昭和63年から童謡まつりとともに歩んできたコーラスグループ。河村光陽をはじめ幅広いレパートリーで活動しています。練習は毎週火曜日、お問い合わせは、TEL.28-5635 塚本清美さんまで。



●楽音会

「気軽に音楽を楽しもう」という意味の楽音会。混声3部合唱で、最近はポップスも取り入れて活動しています。練習は毎週火曜日、お問い合わせは、TEL.28-5005 世良眞一郎さんまで。



●音楽愛好会

神野寿美恵さんが個人レッスンするピアノ教室のメンバーが会員です。園児から高校生まで、クラシック曲などを感情込めて演奏しています。お問い合わせは、TEL.28-4050 神野寿美恵さんまで。



●ムジーク・プラッツ

ドイツ語で「音楽広場」という意味のムジーク・プラッツ。「大人も子どももみんないっしょに楽しく歌おう」を合い言葉に毎週金曜日に練習しています。お問い合わせは、TEL.28-6092 池田真里子さんまで。



歌声を風に乗せて

小さな町の大きな歌声

童謡まつりで町に心地よい風が吹きました…多彩な催しと音楽団体が生まれ、いつも町のどこかで歌声が聞こえてくる。そんな童謡の町です。

♪最終楽章 歌声を風に乗せて

童謡の風



●童謡まつり IN 赤池実行委員会
実行委員長 水永康雄町長

「童謡まつり・町づくり」

赤池町には美しい自然がいっぱいある
緑と清流 どっしり腰をすえた福智山
伝統工芸の上野焼が広く人びとを誘い招き
夏には特産品の赤池梨が
はるか遠くふるさとを告げる

赤池町には美しい童謡がいっぱいある
優しいメロディが 町の隅々に流れ
忙しく気ぜわしい人びとの 心をうるおす
童謡は知らぬ間に やさしい人をつくってくれる

赤池町には 人の心のやさしさが いっぱいある
赤池町には 人の心の温かさが いっぱいある
赤池町には 人の心の豊かさが いっぱいある

童謡がいつの間にか
すばらしい町をつくってくれた

赤池町童謡まつり検討委員会
「童謡まつり in 赤池の検証と考察」より



わたしたちはいま
童謡の町に生きています

**町は一つのステージ
誰もが主人公です**
童謡まつりの目的は、町づくりです。イベントをするための童謡ではありませんし、その成功は、集客数だけで計れるものではありません。また、イベントは実施する過程にこそ意義があります。
ある日、町外に転出した人からこんな話を聞きました「私が越した町では、サイレンみたいな音で正午を知らせました。『かもめの水兵さん』が流れる赤池町がなつかしい」と。

今や生活のリズムにもなっているミュージックチャイム。また、保育所で、学校で、そして、数あるイベントごとに童謡が歌われています。知らず知らずに口ずさんでいる童謡、イベントをするための童謡ではなく、日常生活に童謡がある。童謡の町づくりの成果は、気づかないところにたくさんあるのです。
町には、河村光陽や赤池ブランドの童謡をはじめ、光陽が作曲するときに思いをはせた今に残る美しい自然、国指定の伝統的工芸品上野焼、特産品の赤池梨などの財産があ

昭和63年に童謡の町づくりがスタートして15年。
町のメインイベントである童謡まつりは大きな節目を迎えています。
これからのまちづくりについて、水永町長が語りました。

♪最終楽章 歌声を風にのせて

未来への旋律

童謡の町らしく
役場のホールには、グランドピアノがある。昨年のクリスマスコンサートをきっかけに「童謡をはじめ美しい音楽に触れる機会を少しでも多く」と、町内音楽団体が「ホールコンサートinやくば」を定期的に開催している。童謡の町の新しい事業。
問い合わせ先
役場企画財政課まちづくり係
TEL (28) 20004 内線2334



ります。
今後、このような財産をどう活かしていくか、実行委員会を中心に、住民のみなさんと長期的な視点で町づくりを検討しなければなりません。
平成十二年に新世紀の町づくりの指針として策定した第三次赤池町総合計画。その基本理念のサブタイトルは「みんなで奏でるシンフォニー」です。町は一つのステージ。そして、そこで生きている一人ひとりが主人公なのです。いっしょに新しい町の交響曲を奏でましょう！ 私たちはいま、童謡の町に生きています。

今年度中に、童謡まつりの一環として、今までの子ども歌創作曲コンクール入賞曲から十二曲を選び、CDにまとめる。曲の選考は、審査委員長を勤めた甲斐章・県立大学教授が当たる。非売品で、およそ二千枚作成する予定。問い合わせ先
町教育委員会 社会教育課
TEL (28) 4100



静寂の役場に
ピアノの旋律と
ソプラノの歌声が響いた



中津川さん親子の共演

ホールコンサート
INやくば

11月17日に「ホールコンサート INやくば」が行われました。出演は中津川音楽グループのみなさん。
「カゼをひいてしまいました…」という中津川裕子さんですが、まったく不調を感じさせない見事なソプラノを披露しました。
裕子さんの独唱・晴子さんの伴奏による親子共演をはじめ、6人の小中学生がピアノを演奏。来場した50人は、裕子さんの伸びやかな歌声と美しいピアノの音色に、終始静かに聞き入っていました。



最年少、前田結女さん(8歳)が「谷川の流れ」「雨あがり」の2曲を演奏、よくできました。

雨天でも活気充分
安くて豊富な品揃えと
ごきげんなイベント



大安売りの特売品が大好評

02 童謡まつり IN赤池
ふるさとフェア

11月5日に商工会主管のふるさとフェアが町民会館前広場で行われました。会場には、およそ40張りのテントがところ狭しと並べられ、雨天にもかかわらず3000人が来場。町内商店やボランティア団体による29店舗の特売品は、飛ぶように売っていました。
子どもたちに大人気のキャラクターショーは、雨天のため中央研修所で開催。午前・午後の2公演とも立ち見ができるほどの盛況ぶり、延べ1000人の親子づれでにぎわいました。



研修所では初開催のキャラクターショー、正義の味方の活躍に子どもたちは釘付けでした。

ズラリと並んだ
町のアーティストたちの
自信作一六九〇点



玄関を飾った色とりどりの菊

02 童謡まつり IN赤池
町民文化祭

11月2～3日の2日間、町民会館で文化連盟主管の町民文化祭が行われました。小学生からお年寄りまでの町のアーティストたちによる作品1690点を展示。書、絵画、写真、盆栽、押花、手芸、上野焼などがズラリと会場に並びました。ステージでは毎年好評のお茶会が行われ、参加者はまるやかな一服を楽しみました。
町民会館は2日限りの小さな美術館に早変わり。訪れた人は、出展された自信作の数々をゆっくりとした歩調で鑑賞していました。



「この一服が楽しみなんです」と毎年ファンの多い小笠原古流・菊谷水月さんのお茶会。

会場全体で
エンディング曲
「夜明け赤池」を大合唱



オープニングのバンド演奏

02 童謡まつり IN赤池
ふれあいコンサート

10月27日に中央研修所で文化連盟主管のふれあいコンサートが行われました。
オープニングを飾ったのは赤池中のバンド演奏。ドラム、シンセサイザー、マリリンバ、ピアノ、バイオリン、ギター、サクソという幅広い楽器で「LET IT BE」「亜麻色の髪の乙女」をリズムカルに演奏しました。
8団体が出演し、コーラスを中心に25曲を披露。エンディングは「みんなで歌おう」と題し会場の300人が「夜明け赤池」を大合唱しました。



エンディングの「夜明け赤池」は、全出演団体と参加者が心を一つに歌いました。

熱戦の末
3区が2連覇達成
来年の郡体出場権を獲得



こん身のひと振り

体協主催
町民軟式野球大会

10月27日に町民球場で体育協会主催の町民軟式野球大会が行われました。
上野焼400年祭のイベント疲れでしょうか、参加は例年の半数で4地域とやや少なめの参加。北風が吹く肌寒い天気でしたが、球場では寒気を吹き飛ばすかのような熱戦が繰り広げられました。
決勝は7対3で3区が18支所を下し、2連覇を達成。優勝した3区は、来年の郡民体育大会の出場権を獲得しました。町代表としての活躍が期待されます。



参加チームは例年の半数ですが、出場者の熱気と歓声が会場を盛り上げました。

ビックリ仰天!
うちの畑で太くか
サツマイモがとれたバイ



収穫を手にする近藤サダ子さん

近藤サダ子さんが
巨大サツマイモを収穫

芸能発表会や敬老会で熟練の民踊を披露し、毎年話題を呼んでいる88歳の近藤サダ子さん(常福)が3.5kgの巨大サツマイモを収穫しました。梨をはじめ、白菜、大根などの畑仕事を毎日こなすという近藤さん。農業70年の豊富な経験をお持ちですが「こんなに大きいのは初めて、傷付けないよう丁寧に掘りました」と驚きの様子でした。
この立派なサツマイモは、赤池農協(上野)で展示される予定。貴重な大地の恵みをぜひご覧ください。



2畝ほどの畑からとれた3.5kgの巨大サツマイモ、ズッシリとした重みがあります。

感動で涙:
ダイナミックな
パフォーマンスで魅了



手話で表現する丸山浩路さん

第15回
赤池町住民福祉講座

11月17日に中央研修所で第15回住民福祉講座が行われました。講師はNHK手話ニュースのキャスター丸山浩路さん。「みんな違っていいんです。人間としての基準は決められていません。生きているだけで素晴らしいんです」と表情豊かにパフォーマンスを交え講演。参加した300人の中には感動で涙ぐむ人もいました。
そのほか「日本一短い家族への手紙」福井県丸岡町のビデオ上映や折尾女子経済短大のハンドベル演奏が行われました。



折尾女子経済短大の「ハンドベルクワイア」が、秋の曲を含む12曲を演奏。



ま
ち
の
話
題

周りの身近な情報をお寄せください。役場まちづくり係
TEL 2812004・内線233・234



11月19日、赤池保育所の「餅つき」。園児たちの元気なかけ声が秋空に響きました。

人権旬間中のおもな行事

12/5 木 人権を語る夕べ

開場 19時・開会 19時30分
 場所：赤池町同和对策中央研修所
 テーマ
 「子どもの人権と家庭教育について」
 講師
 福岡県中央児童相談所企画指導係
 千束裕巳さん

12/6 金 特設人権相談 12月6日（金）

10時30分から15時
 場所：赤池町福祉センター
 法務局職員、人権擁護委員が相談をお受けします。相談料は無料、秘密は厳守されます。

12/8 日 人権駅伝大会

集合：9時（町民グラウンド）
 スタート：10時30分
 コース：町内全域の10.6km
 あったか〜いシシ鍋もご用意。
 人権のタスキをつなぐランナーたちに大きな声援をお願いします。



旬間中 人権ポスター掲示

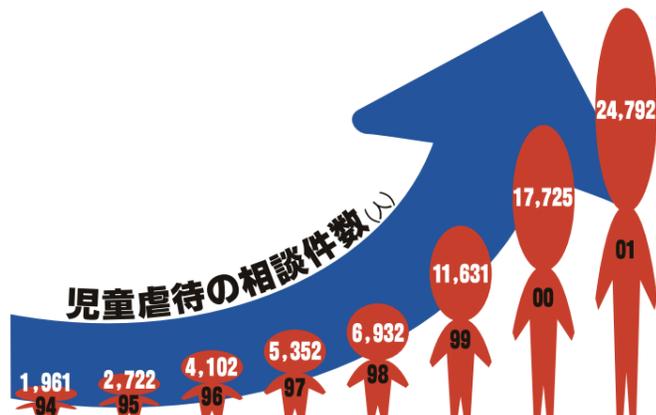
小中学校の啓発ポスターを町内7カ所の公共施設等に掲示します。

子ども、特に乳幼児への虐待事件が毎日のように起きています。「どうして？」多くの人は信じられないと言います。「なぜ泣くことしかできない乳児や、まだヨチヨチ歩きの子を泣く泣く、食事を与えなかつたりするのか」と。
 虐待をする人は、暴力的な人や被虐待体験を持っているなど、特別な人だけだと思っている人が多いのではないのでしょうか。しかし、みなさんも自分自身の子育てを考えてみてください。
 赤ちゃんはグズったり、ところかまわず泣き出します。あやしてもダメ、どうしていいかわからず、つい手を上げてしまったことはありませんか。少し大きくなれば反抗し、大人の思うとおりにならないことが多くなると「愛のムチ」と言って、手を上げてしまったことはありませんか。
 子育て中、育児疲れによるイライラが高まって子どもにあたってしまうことは、どの家庭にもありうることです。

平成十三年中に虐待が原因とされます。平成十三年中に虐待が原因とさ



れる死亡児童数は六十一人。幼い命が無惨にも奪われています。
 虐待は、子どもが健全に成長していく権利を侵す最大の害。こうした、深刻化する児童虐待を防ぐことを目的に平成十二年、「児童虐待の防止等に関する法律」が施行されました。この法律では「どんな人でも、児童（十八歳未満）に虐待をしてはならない」としています。身体的な暴力に加え、食事を満足に与えない、本人に登校の意思があっても登校させない、子どもの心を傷つける言葉を繰り返す、ほかの兄弟と著しく差別的な扱いをするなど、どのようなことが虐待にあたるのかもこの法律で示されています。
 児童虐待はとても深刻な問題、待ったなしの状況なのです。



いっしょに かんがえよう
 ぼくたち 子どものじゅんがー！



「お母さん、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃん、みんなが一緒になろうね...」



12月4日から10日は全国で啓発する「人権週間」。町ではさらに3日間延長した10日間を「赤池町人権旬間」としています。

テーマは「子どもの人権」

赤池町人権旬間

12/4 WED

12/13 FRI

なぜ、なぜ？ どうして？
 じゅんがーをいっしょに



- 田川市■ ☎44-2000 <http://joho.tagawa.fukuoka.jp>
 - 人権フェスタ in たがわ 12月8日(日) 13時～(田川青少年文化ホール)
 - 特集展示・石井利秋展 12月3日(火)～23日(祝)(田川市美術館) 一般100円・高大生50円・小中生30円
- 金田町■ ☎22-0555
 - 金田恵比寿(天神町菅原神社境内) 12月2日(月) 17時～22時 12月3日(火) 7時～11時
 - 人権に関する発表会 12月6日(金) 18時30分～(金田町総合会館)
 - 日王山初日の出登山 1月1日(祝) 5時45分～(ふれあい塾に集合)
- 香春町■ ☎32-2511 <http://town.kawara.fukuoka.jp>
 - 人権講演会(香春町町民センター) 12月6日(金) 19時～21時 講師:作家・家田莊子さん
- 川崎町■ ☎72-3000 <http://kawasaki.otoku-da.net>
 - 小さな森のコンサート 1月5日(日) 17時開場・18時開演(川崎町役場1階町民ホール) 入場無料 出演:トリオ・ロス・ファンタゴス(福岡県出身) アルゼンチンタンゴなどを演奏・橋本勇夫さん(広島県出身) ギタリスト 日本で唯一のオルゴール作曲家
- 赤村■ ☎62-3000
 - 人権問題講演会 12月10日(火)(赤村住民センター大ホール)
- 大任町■ ☎63-3000 <http://www.town.oto.fukuoka.jp>
 - 人権講演会(大任町役場多目的ホール) 入場無料 12月6日(金) 13時30分～15時 講師:二の滝寺(篠栗町)住職・桐生公俊さん
- 添田町■ ☎82-1231 <http://www.chikuhou.or.jp/soeda/>
 - 親子ふれあいフェスタ 12月21日(土) 9時～(添田町中央公民館) ミニツリーなどの創作活動 参加費500円(食事代含む)



愛の贈り物

「ありがとう」をいきました
 赤池町社会福祉協議会
 10月15日、11月14日 順不同敬称略

【香典返し】
 永末桂子(原田) 故キミ子
 藤好良雄(今屋敷) 故ヒナ子
 田中加代子(猿田) 故ハスミ
 大隈光弘(生力) 故克弥
 大迫敏一(町菅伏原) 故サチ子
 荒木重之(昭和町) 故フサ子
 森内健一(岩屋組) 故進
 山下次男(町菅伏原) 故園田トモエ
 以上 八件 四十五万円
 【寄付】
 匿名二件 二千六百元
 匿名一件 金一封
 山本真由美 千円

【ふれあい基金】
 福祉バス内ふれあい基金箱 五万九千八百一十円
 【古切手】
 上野保育所 百三十八枚
 文研 一万二千八百枚
 万燈 一万二千八百枚

▼福祉バス運行
 二五日から一月七日までの学校冬休み期間中は日曜日と同じ運行時間になります。二九日～一月三日は年末年始連休です。

▼生きがいデイサービス
 今年一年間のデイサービスはいかがでしたか? 十二月はクリスマス会、年明けに初詣バスハイク、豆まきを予定しています。また、来年から新しい行事として誕生月のかたをお祝いする「お誕生会」を企画しています。

来年初日は一月七日(火)です。お忘れなく皆さんで誘いあつてお越しください。
 問い合わせ先
 赤池町福祉センター
 Ⅷ(28) 4646

▼健康相談
 十日(十時～十二時)
 ▼介護保険相談
 十日、二四日(十時～十六時)

11月例会結果

囲碁同好会だより

Aパート 優勝 木下与志晴さん(猿畑)
 Bパート 優勝 福田 忠平さん(赤池NT)
 Cパート 優勝 早谷 久さん(市場)

12月の詰碁・黒先白死
 正解者には粗品を贈呈します
 解答は月例会が初心者教室へ

次回 12月例会 8日(日) 9時30分～16時
 赤池町民会館会議室 縄田会長より

養命大学・隣保館句会 池田一步選

花と愛する心は句心でもあり些か生きる支えにもなる

枯蓮やわずかに残る水明り
 切干の匂ひに妣を思ひけり
 御句碑の寺の落葉を見てをりし
 全山の紅葉を旅の葉とす
 絵手紙の実石榴こぼれさうにかな
 引力に逆らふやうな大根引
 川底の石透けて見ゆ水の秋
 子を呼べる窓の灯や秋微雨
 杖の歩のよろけてこぼす実むらさき
 落し水溜まりに稚魚の泳ぎをり
 行秋や峰にかゝりし月仰ぐ
 黄葉して骨格あらは大銀杏
 我にして思はず合掌報恩講
 秋晴や先達たちとホ句の旅
 大観峰見はるかす景秋の風
 風止んでコスモスつまらなくなりし
 音もなく夕暮れてきし冬の川
 花嫁の乗り込む渡船野菊晴
 水底の空を彩る散紅葉

選者 吟
 大久保幸子
 荒木美千代
 末松トモ子
 熊谷カツミ
 吉田 弘
 亀谷千恵子
 吉村 徳市
 神田恵美子
 立花サエ子
 宇野八重子
 森 玲子
 安田 健一
 寺内ノブエ
 石橋さつき
 白石 幸子
 西郷里末子
 小場 妙子
 池田 駒女

今すぐできる気分転換

「こんなことで？」というほど本当にちょっとしたことでかまいません。気持ちいいリフレッシュ方法を見つけて実行しましょう。からだの疲れに敏感になり、回復の手立てをとることはストレスの軽減にとっても効果的。その喜びがこころもからだも元気にしてくれます。

- 1 思いっきり笑う**
 笑いは緊張を和らげ、ストレス解消に役立ちます。笑える機会を作りましょう。
- 2 いつもと違う服装**
 気分を一新でき、周囲の反応によって新たな自分を発見できるかもしれません。
- 3 コリをほぐす**
 コリをほぐすと副交感神経が働いて精神的に安定し、新陳代謝も促進されます。
- 4 水が流れる場所**
 マイナスイオンで心身をリラックス。滝や川、噴水のそばなどが効果的です。
- 5 大声を出す**
 おなかに力を入れ声を出すことで、脳が刺激されて、新陳代謝が活性化します。

心も身体もリフレッシュ!! ~こころのメンテナンスを~

心も身体もリフレッシュ!! ~こころのメンテナンスを~
 心の健康づくり(メンタルヘルス)は、快適な毎日を送るために欠かせないものです。「気合」や「根性」だけで乗り切ろうとせず、心のメンテナンスでリフレッシュしましょう。

現代人は疲れています。現在6割近くの人が最近1か月の間に疲労を感じていると言われ、6か月以上疲労が続いている、いわゆる慢性疲労の人は4割にものぼります。原因の上位は過労やストレス、長引く不況で疲れきっている人が急増中です。精神的な疲れを無視し続けると不眠、頭痛、食欲低下など、からだのリズムが狂ってしまいます。最近お疲れ気味のみなさんに、こころ癒す気分転換をオススメします。

- 6 緑のある場所**
 森林浴効果で新陳代謝が活性化し、自律神経の働きも活発になります。
- 7 朝日を浴びる**
 朝日を浴びるとホルモンの分泌が活性化され、からだのリズムが調整されます。
- 8 握りこぶし**
 いろいろな時に思いっきり強く握りパッと開く。これを数回繰り返します。
- 9 温泉に入る**
 湯面から両肩を出し、胸より下をじっくり暖めてリラックスしましょう。
- 10 「顔トレ」をする**
 顔の筋肉トレーニングです。鏡に向かって、いろいろな表情をしてみましょう。
- 11 居心地のいい場所**
 なじみの居酒屋、いきつけの喫茶店など、心が安らぐ場所を確保しましょう。



クリスマス コンサート 2002

12月23日(祝) PM2:00~

赤池町役場ホール・入場無料

町の音楽家によるクリスマスモード
たっぷりの演奏をお楽しみください

PROGRAM

opening (三重唱、ハンドベル)

1. 「きよしこのよる」

世良舞子さん (ピアノ)

2. 「ラ・カンパネラ」

香月宗彰さん・松本将吾さん
(トロンボーン、クラリネット)

3. 「赤とんぼ」

4. 「マーチ」

5. 「星に願いを」

深見庄子さん・永末晶子さん (ピアノ)

6. 「さくら」 オープニングテーマ

「SAKURA」

7. 「亡き王女のためのPAVANE」

8. 「いつか王子様が」

神野寿美恵さん・佃千鶴さん (ピアノ)

9. ハリーポッターと賢者の石より

「ヘドウィグのテーマ」

10. 「ベルシャの市場にて」

中村好美さん・中村裕美さん

(ピアノ、マリンバ)

11. 「大きな古時計」

12. 「クリスマス・メドレー」

長谷川あすかさん (ピアノ)

13, 14. 海の上のピアニストより

「Playing Love」

「The Crave」

ending (合唱)

15. 「夜明け赤池」

16. 「ホワイト・クリスマス」

17. 「ジングル・ベル」



「バカ殿」の好演が会場を沸かせました。

元気！赤池中文化祭

10月25日に市場小体育館で赤池中学校文化祭が行われました。「元気！」を意味する「Vitality」をスローガンに掲げ全校生徒317人が取り組みました。市場小児童も見学するなか、各学年が合唱や手作りの演劇を披露しました。

赤池町絵本を読む会「ぶらんこ」では、毎月第3土曜日に絵本の読み聞かせを行っています。参加は無料。絵本の読み聞かせで楽しいひとときを過ごしませんか。
日時 毎月第3土曜日

絵本の読み聞かせ

人権週間講演会
福岡県 福岡県人権啓発情報センター
日時 12月8日(日) 13時
会場 クローバープラザ(春日市)
内容 夢気球バンドによる人権コンサート、人権作文発表、講演「読むこと・書くこと・そして生きること」講師大江健三郎氏
問い合わせ先 福岡県人権啓発情報センター
TEL 092(584)1271

赤池公演実行委員会
ひとり芝居・日本の孫たちへ
平和な未来を子どもたちに語り継ぐために、戦争、原爆、戦後の物語をひとり芝居で公演します。
日時 12月14日(土) 18時30分

ひとり芝居・日本の孫たちへ

14時~14時40分
今月は12月21日(土)
場所 赤池町民会館 図書室
問い合わせ先 岸谷元美さん TEL(28)5089



「絵本によって子ども達の感性が豊かになります」と会長の岸谷元美さん

郵政事業庁の「私のアイデア貯金箱コンクール」で市場小の3姉弟、山崎美空さん(6年)、敬之君(5年)、敬太君(2年)がそろって入賞しました。それぞれ県教育長賞、九州郵政局長賞、九州郵政局貯金部長賞を受賞。このほか同小から田上里奈さん(3年)と上野小の竹下大貴君(1年)が赤池郵便局長賞を受賞しました。

3姉弟で受賞

左から山崎敬之君、美空さん、敬太君



試験種目 自衛隊生徒
会場 赤池町同和対策中央研修所
参加料 無料(一口500円の募金をお願いします)
問い合わせ先 赤池町商工会
TEL(28)5055 加藤正士さん

資格 中卒見込含17歳未満の男子
受付期間 11月5日(火)から
平成15年1月7日(火)まで
試験日 平成15年1月11日(土)
試験会場 福岡県立飯塚研究開発センター
申し込み問い合わせ先 自衛隊福岡地方連絡部飯塚事務所
TEL 0948(22)4847



住民代表は上野、市場、赤池、中尾、ニュータウン地域から3人ずつ選出、行政は町立病院長、看護師長に委嘱されました。

総合保健施設建設委員会発足

赤池町の保健・医療・福祉のまちづくりの中核となる総合保健施設の建設に向けた第1回の委員会が11月1日に役場会議室で行われました。
委員会は議会から3人、住民15人、町立病院運営委員2人、行政2人の22人で組織。会長に木月繁美さん(北町)、副会長に日野俊二さん(赤池NT)を選出しました。今後、具体的な検討に入ります。

国民年金保険料の納付確認(証明)は、今年度から社会保険事務所が行っています。発行には次の3つの方法があります。
① 社会保険事務所の窓口で直接発行(印鑑、年金手帳が必要です)
② 本人が社会保険事務所に郵送で申請し、社会保険事務所が後日本人宅へ郵送で発行。
③ 役場窓口で申請し、役場が社会保険事務所へ提出。その後、社会保険事務所が本人宅へ郵送で発行(2週間程度かかります)
※ 電話依頼は受付ません。納付

年金保険料納付確認

12月は納税強調月間です。税金や使用料などの納め忘れはありませんか？
12月は、国民健康保険税6期、固定資産税4期の納期月です。
また、住民税、軽自動車税のほか町営住宅使用料、住宅新築資金、水道使用料、汚水使用料、学校給食費なども納め忘れのないようお願いいたします。

納税強調月間

12月9日~13日までの最終講座に空きがあります。内容はパソコンの基本操作、文書・年賀状作成などです。受講料は無料、定員は15人、お気軽に申し込みください。
昼の部 13時30分~16時30分
夜の部 18時20分~21時30分
会場 赤池町民会館 第1会議室
申し込み問い合わせ先 町教育委員会社会教育課



「パソコン講習は楽しいですよ！」今年受講した堀川利之さん(83歳)

パソコン講習最終募集

額は領収書や通帳(口座振替の場合)でも確認できます。
問い合わせ先 直方社会保険事務所国民年金課
〒822-8555
直方市知古1丁目8番1号
TEL 0949(22)0890
・役場国民年金係 内線147

親の離婚や父の死亡(遺族年金受給者を除く)などで、父と生計を共にしていない母子世帯に手当を支給する制度です。
特別児童扶養手当
心や身体に障害がある20歳未満のかたがいる世帯に、手当を支給する制度です。
両制度とも受けられる条件があります。

各扶養手当の申請

各扶養手当は申請がないと支給できません。該当者は申請をお願いします。
児童扶養手当
親の離婚や父の死亡(遺族年金受給者を除く)などで、父と生計を共にしていない母子世帯に手当を支給する制度です。
特別児童扶養手当
心や身体に障害がある20歳未満のかたがいる世帯に、手当を支給する制度です。
両制度とも受けられる条件があります。

市場小が「食」を研究発表

11月14日に市場小学校の研究発表会が行われました。テーマは「食」。体、心、社会性、自己管理能力の育成を柱に、各学年で調理実習などが行われました。6年1組(写真)は、家庭科室で「家族が喜びみそ汁、おにぎりづくり」に挑戦。保護者も参加し、楽しく調理を進めていました。

平成14年度工業統計調査を12月31日現在で行います。12月から1月にかけて調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いいたします。調査票の記入内容は、統計法に基づき厳守されます。
問い合わせ先 役場企画財政課まちづくり係
内線 233・234

工業統計調査

上野焼 400年祭

あがのやき

agano ware 400th anniversary · 2002 agano ware memorial events

豊前小倉藩主・細川忠興
李朝陶工・尊楷
豊前国上野村ニテ
焼物コラボレーション始マル

1602

2002

先人陶工の労を讃え
上野焼新時代の開扉を目指し
未来へのコラボレーションが
行われた

共同作業
土と炎、人と情熱、未来へのコラボレーション。

Happy Birthday

12月生まれ★お誕生日おめでとう!

発行月に誕生日を迎える3歳までの子を募集しています(先着順)



武内結愛ちゃん

2歳 女の子 (伏原)

H12年12月23日生

■ママからのメッセージ■

笑顔がカワイイ
やさしい女の子に
なってね

池田沙也華ちゃん

2歳 女の子 (岩屋組)

H12年12月10日生

■パパとママからのメッセージ■

明るく
やさしい子に
なってね!



平成14年10月末日現在()内は前月比

の動き

人口	10,171	(-3)
男性	4,757	(+6)
女性	5,414	(-9)
世帯	3,965	(+5)
転入	21	
転出	27	
出生	11	
死亡	8	



編集後記

▼皆さんののおかげでやっと完成した「童謡のまち特集」いかがでしたか? たくさんのお出合いや発見があった私の心に残る特集です。横浜港山下公園での撮影は台風の影響でカモメが少なく悪戦苦闘、現地のかたがエサを投げてカモメを集めてくれました。表紙は納得のいく写真が撮れず、撮影に3日もかかり、赤池保育所や上野小学校の皆さんにご迷惑をおかけしました。特に東京の河村順子先生には、ご多忙の時間を割いて取材にご協力いただきました。皆さんにこの場をお借りしてお礼申し上げます▼上野焼四百年祭も盛会に終了、町全体のコラボレーションを巻末特集にまとめました。窯元、スタッフの皆さん、本当にお疲れ様でした。私は四百年祭で得た一番の財産は「人と人のつながりができたこと」だと思います▼「やきものと童謡の町あかいかいけ」、私たちの町には胸を張って誇れるものがたくさんあります。町づくりのコラボレーションが未来へ続いて欲しいと強く感じました。(長野)

12/15~1/15

保健の掲示板

実施日	行事名	対象者	場所・受付時間
12月16日(月)	乳児相談	生後3~12カ月(身体計測・相談等)	赤池町民会館 13:30~14:30
12月24日(火)	住民健康相談	健康や介護で相談のある人	役場会議室 9:00~12:00
12月24日(火)	母子手帳交付制度説明会	妊婦さん(パパもどうぞ)	役場会議室 13:00~13:30
1月14日(火)	住民健康相談	健康や介護で相談のある人	役場会議室 9:00~12:00

年末年始の救急医療~緊急の場合のみご利用ください

田川地区休日救急医療センター TEL 45-7199

診療日

12月31日(火)・1月1日(水)・2日(木)・3日(金)の4日間

受付時間・診療科目(保険証をお忘れなく)

内科・小児科: 9時~11時30分、13時~16時30分

18時~22時30分

外科: 9時~11時30分、13時~16時30分

年末年始のゴミ収集~お間違えないように

可燃ゴミと資源ゴミ(可燃物)の収集日が変更されます。そのほかのゴミ収集日は通常どおりです。

燃えるゴミ(厨芥類)

・12月30日(月) 収集地区→12月28日(土)に変更

・12月31日(火) 収集地区→12月29日(日)に変更

資源ゴミ(可燃物)

・1月1日(水) 収集地区→1月4日(土)に変更

家庭用の燃えるごみは赤い袋、資源ごみの可燃物は緑の袋です。



年末年始のし尿処理~混みますので電話予約はお早めに

額田環境開発 TEL 28-3377

・12月31日(火)~1月3日(金)はお休みです。

吉田環境整備 TEL 22-0221

・12月30日(月)~1月5日(日)はお休みです。

筑豊衛生環境 TEL 22-1054

・12月29日(日)~1月5日(日)はお休みです。

畜場~元日はお休みです

田川地区畜場 1月1日(水)はお休みです。

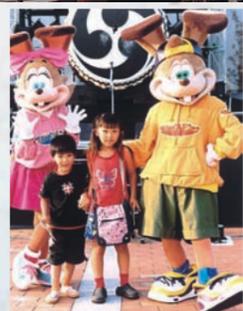
世紀の祭典

先人を讃えて

「土と炎、人と情熱、未来へのコラボレーション（共同作業）」：二〇二二年秋、先人陶工を讃える世紀の祭典「上野焼四百年祭」が盛大に開催され、町全体が大きな感動に包まれました。



十月五日ワイワイワ広場で行われた前夜祭。上野焼の歴史を表現したレーザー光線をはじめ、太鼓、合唱、キャラクターショー、百円均一の露店など、約三千人が楽しんだ。



記念式典では小笠原古流による野点（のだて）が、華を添えた。



記念式典後、会場を役場ロビーに移して祝賀会を開催。上野焼の陶壁の前でテーブルを囲み、四百年祭を祝った。



つなげたい」と力強くあいさつ。国指定の伝統的工芸品「上野焼」を核とした町づくりの大きな一歩を踏み出しました。出会いとふれあい、上野焼のぬくもりが町全体を大きな感動に包み込んだ二五日間。脈々と受け継がれた伝統に感謝し、世紀の祭典を盛大に祝いました。



かつてない大規模な上野焼の展覧会に二千七百人が来場。会場的小倉井筒屋には、歴史的にも貴重な古上野から現代作家の作品まで一九四点が並んだ。



一六〇二年に豊前小倉藩主・細川忠興が李朝陶工・尊楷を招いて開窯した上野焼。赤池町は、四百年目を迎える今年、上野焼四百年祭を盛大に開催しました。平成十年八月からの準備委員会を経て、平成十二年七月に実行委員会を組織し、四年越しで開催する一大イベントです。四百年祭は九月二六日、初期から現代までの伝統を振り返る「国焼茶陶上野焼展」で華々しく開幕。二八日に作家五木寛之さんによる講演会、十月五日には「前夜祭」と、次々に大きな催しが行われました。十月二十日までの開催期間中、最も重要な行事となったのが六日の「記念式典」です。二百人の来賓を迎え、水永町長は「先人陶工に思いを馳せ、上野焼新時代の扉を開く契機としたい。四百年祭を町活性化の起爆剤として未来に



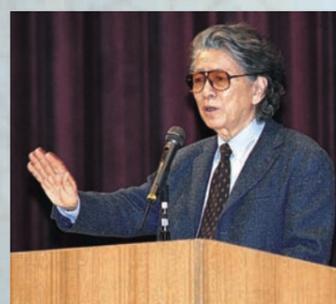
麻生渡・福岡県知事

細川護照・元首相

10月6日に上野の里ふれあい交流会館で行われた記念式典。交流会館のオープン、韓国泗川市との友好記念碑の除幕などが行われた。



柳存錫・泗川市経済課長



9月28日に中央研修所で行われた五木寛之氏講演会、演題は「日本人のこころ」。500人の参加者が耳を傾けた。

荒波を越えて

結ばれた交流の糸

上野焼開祖尊楷の故郷韓国泗川市。四百年の時を越え、荒波を越えて、深いきずなが結ばれました。歴史の縦糸、交流の横糸が織りなす日韓交流が、大きな輪となって広がりをみせています。

9月10日に赤池町が贈呈し韓国泗川市花田里で除幕された記念碑。泗川市は人口約12万人、面積396km²、漁港や空港を有する韓国の交通要所。



national exchange akaike town - sacheon city



10月6日の400年祭記念式典で除幕された上野の里ふれあい交流会館にある記念碑。泗川市の記念碑と一対になっている。

「ヨロブンカムサハムニダ(みなさんありがとうございました)」。水永町長が挨拶した後、記念碑除幕式に参加した泗川市民二百人から大きな拍手がわき上がりました。

韓国泗川市は上野焼の開祖尊楷(上野喜蔵)の出身地とされる場所。上野焼の里と開祖の地を結ぶ糸は、泗川文化新聞社社長の金南珍さんと作家の鄭棟柱さんの古陶磁研究がきっかけでつながりました。二年前の夏、二人が尊楷の子孫の窯元にあたる十時開甫さんと渡久兵衛さんを訪ねて上野の地を踏んだのを機に、海峡を越えた交流が深まってきたのです。四百年祭実行委員会は、三度の訪韓で泗川市と親交を深め、赤池町と泗川市に友好の印として同じ記念碑を建てることを確認しました。そして十月九日、韓国泗川市花田里で

記念碑を除幕。両市町の友好と四百年祭を盛大に祝いました。

十月六日の記念式典には泗川市から九人が参加。前日の歓迎会で金南珍さんと鄭棟柱さんに町から感謝状が贈られました。尊楷の子孫、八代市の上野浩之さんや毛利志岐守の子孫にあたる森一康

さん、毛利亮太郎さんも出席し、泗川市のみなさんを心から歓迎。記念式典では金南珍さんから泗川市花田里から出土した陶片が、町に贈呈されました。この四百年祭で、泗川市のみなさんと、さらに交流を深めることができました。そして、上野焼青年部「巴会」が、九月に福岡市で三回目の日韓若手作家交流展を開催するなど、日韓交流は大きな展開をみせています。

「歴史」という縦糸「交流」という横糸が絡み合い、交流の糸が大きな輪となって広がり続けています。



細川忠興以前の領主、毛利志岐守勝信(森吉成)の子孫にあたる森一康さん(左)と毛利亮太郎さん



尊楷直系十二代目にあたる高田焼上野窯・上野浩之さん

十月六日の記念式典には泗川市から九人が参加。前日の歓迎会で金南珍さんと鄭棟柱さんに町から感謝状が贈られました。尊楷の子孫、八代市の上野浩之さんや毛利志岐守の子孫にあたる森一康



10月13日の韓国舞踊ショーをはじめ、400年祭祝賀会などで韓国のあてやかな伝統芸能が披露された。



二百人の参加者が注目した記念碑の除幕。白い幕の下から黒く光る御影石の記念碑が姿を現すと、大きな拍手が鳴り響いた。



平成十二年十二月、十時開甫さんと渡久兵衛さんが初めて泗川市を訪問。現地ではテレビや新聞などで大きく報じられた。



除幕後、記念碑の前で固く握手を交わす水永町長と金守英泗川市長(左)。



泗川市花田里の古窯跡から出土した陶片目録を町長に手渡し、感無量の金南珍さん(右)。



九月にアクロス福岡で上野焼青年部が三回目の日韓若手作家交流展を開催。

祝祭の彩り

町は祭り一色

世紀の祭典を祝うムードが町全体に広がるなか、多彩なイベントが四百年祭を彩りました。みんなで感動を共有した二十五日間、たくさんのお出合いとふれあいが生まれ、陶郷上野が熱く沸き立ちました。



裏千家・辻村社中による野点。上野焼の印である「巴」をあしらった茶菓子上野焼の茶碗で一服のお茶を楽しんだ。

八女茶青年部による茶葉の手もみ実演。玉露に湯冷ましを注ぎ、流れ出るしずくを味わう「すすり茶」でもてなした。



上野焼四百年祭でお祝いムードに包まれた町は、祭り一色です。十月五日、六日と行われた「統一秋祭り」をはじめ、多彩なイベントが四百年祭を盛り上げました。

十三日に筑豊魚市場で行われた「お魚まつり」には、およそ九千人が来場。ウナギのつかみ取りや、二百キロ（時価約二千万円相当）の本マグロ解体模擬セリなどで、会場が熱気にあふれました。同日、超満員の中央研修所で行われた人気テレビ番組の公開収録「出張鑑定 IN 陶芸の里赤池」では、鑑定士・中島誠之助さんの名文句「いい仕事ですね」が会場を沸かせます。十四日は町民会館で、判定の鐘が笑いを誘った「第一回町民のど自慢大会」、十九日には子どもたちに人気のキャラクターショーなど、盛りだくさんのイベントで四百年祭が彩られました。

上野の里ふれあい交流会館では、茶陶上野焼を満喫する「野点」や八女茶の協力による「すすり茶」でお客さんごもてなされます。交流会館前一面は、町花のコスモスが色あざやかに埋め尽くされました。十八日にはNHKの番組「夕どきふくおか」で、およそ三十分間の生放送。四百年祭はテレビ、新聞、雑誌などで大きく取り上げられました。町の活性化をかけた上野焼四百年祭。数々のイベントにかかわる人たちの姿は、理想のやきものを追求めて薪をくべ続ける陶工たちの姿と重なって見えました。



町内八台の山笠が共演した「山みせ」、上下に傾いたり勢よく回る山笠が観客を魅了した。

NHKの「夕どき5ふくおか」、交流会館で30分間生放送された。



上野焼の景品が当たるゲームやキャラクターショーは子どもたちに大人気。



TV東京「開運!なんでも鑑定団・出張鑑定」の公開収録。



筑豊魚市場（上野板取）の「お魚まつり」に9千人が来場した。



10月12日に中央研修所で行われた芸能発表会。



のど自慢大会のゲスト、宮路オサムさんが「女の操」を熱唱。



交流会館前に咲き誇る町花コスモス、四百年祭に色を添えた。

感動は広がる

未来への共同作業

歴史の節目に田川郡八町一村による広域のスクラムが組まれました。初開催となる広域陶器まつりや下田川四町の児童生徒、五六八人の記念作陶、未来へのコラボレーションで新たな連携が生まれました。

大きなPR効果を生んだ平成筑豊鉄道の「上野焼400年祭ラッピング車両」



毎年恒例の陶器祭りが四百年祭で趣を変えました。実行委員会の働きかけで田川郡八町一村の五十四窯元が参加する初のイベント「田川広域陶器まつり」を同時開催したので。陶器まつりは十月十日から二十日まで行われ、上野の里に四万一千人が訪れました。すべての窯元で全商品が二割以上のディスプレイ。空くじなしのスタンプラリーでは上野焼の景品を手にお客さんが満足げな様子でした。陶器まつりの拠点となった上野の里ふれあい交流会館では、四百年祭期間中、下田川四町の児童生徒による記念作陶展が行われました。五つの小中学校で上野焼協同組合が五六八人の作陶を指導。上野橋下の彦山川河川敷で十月五日に野焼きで焼成しました。

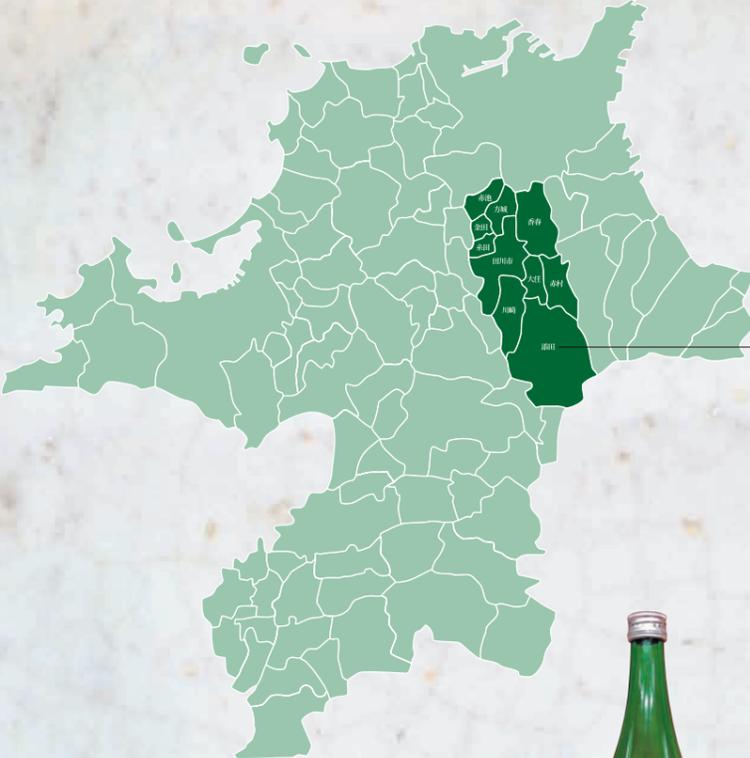


添田町の「勧遊舎ひこさん」で二割引の商品を手にはほえむお客さん。添田町では町内全十一窯元が広域陶器まつりに参加した。

子どもたちは、土と伝統に触れ、作陶の楽しさを実感していました。この子どもたちの中から伝統を引き継ぐ人材が生まれるかもしれません。将来への期待が膨らみます。十一月五日に開かれた広域の窯元による反省会では、来年も広域陶器まつりを開催することが確認されました。広域陶器まつりは、それぞれの伝統を誇る窯元たちが交流を図りながら強烈な個性の光を交錯させる舞台となりました。四百年祭のテーマ「未来へのコラボレーション（共同作業）」のとおり、大きな歴史の節目に、広域のスクラムがガッチリと生まれ、新たな連携の輪が広がりました。



大好評のぐい呑み付き記念酒「上野焼開窯四百年」。限定千本が、期間中に完売した。



「お母さん！これでいい？」スタンプラリーでは1等から4等まで上野焼の景品5000個を用意。陶器まつりの拠点となった交流会館も多くの陶芸ファンでにぎわった。



下田川4町の568人の児童生徒が作った記念作陶、彦山川河川敷でダイナミックに焼成した。



新時代の開扉

精神美 繊細美

陶郷上野から

福智の紅葉も終わりを告げ、冬の装いを見せつつある陶郷上野。この地に豊前小倉藩主細川忠興と李朝陶工尊楷が上野焼の礎を築いて四百年、伝統を積み重ねた窯の炎は、今もなお熱く燃え続けています。

きのうより今日、今日よりあした…と、悠久の歴史の中で、守り、受け継がれてきた精神美と繊細美、匠たちの技と情熱が脈々と息づいています。

私たちは四年の歳月を費やし、町浮揚の願いを四百年のロマンに賭け、世紀の祭典を催すべく準備を進めてきました。皆様のおかげをもちまして、上野焼四百年祭に十万人以上のかたが参加し、盛会に終えることができました。炎が織りなす上野焼の伝統、多くの人々との出会いとふれあい…この二五日間に繰り広げられた様々な場面で、たくさんのおもくもりに触れることができました。

私たちはこの感動を忘れることなく、先人たちの敬意、自然を愛し、伝統を重んじながら、上野焼を未来へとつなげなければなりません。

歴史の大きな節目を迎え、町活性化のあかりを灯した上野焼四百年祭。上野焼を全国へ、世界へと発信する足がかりができたような気がします。

町はいま、新しい時代の扉を押し開き、出発点に立ったばかりです。窯の炎が綿々と燃え続けるように、私たちは町づくりの情熱をいっそう燃やしながら歩みを止めることなく進み続けたいと思います。

開催期間中、ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。陶郷上野からごあいさついたします。

赤池町、上野焼四百年祭実行委員会



日本国花／桜
花言葉／精神美



大韓民国国花／無窮花
花言葉／繊細美

土と炎、人と情熱、
未来へのコラボレーション



大名茶陶

細川忠興と尊楷のコラボレーション



●細川忠興（ほそかわただおき）
1563～1645 細川藤孝（幽斎）の長男、号は三斎、通称与一郎。織田信長のもと15歳の若さで出陣後、各地を転戦し戦功を表す。妻は明智光秀の娘、玉（ガラシャ）。丹後宮津11万石を領し、関ヶ原の戦後、豊前豊後39万9千石を所領した。文芸に極めて優れ、千利休の高弟として利休七哲の一人に数えられている。茶道三斎流の祖。（資料：永青文庫所蔵）

1602年、豊前小倉藩主細川忠興が李朝陶工尊楷を招いて開窯した上野焼は、多種多様な釉薬と薄づくりが特徴。大名茶人の趣向を色濃く反映し400年の伝統を今に伝える国指定の伝統的工芸品です。

「細川忠興という人は、武勇に優れ、信長から自筆の感状を与えられた数少ない武将。激しい戦場を駆け抜け、風雅の道を極めた当時屈指の教養人でした」細川家十八代当主、細川護熙元首相が上野焼四百年記念式典で語りました▼千利休に茶を学び茶禅一味の奥義を究めた忠興は、師の教えを忠実に伝える茶道「三斎流」を興します。二十代家元の観翠庵森山宗育さん（出雲市）は「戦国武将の風格が漂う厳格で丁寧な茶風が特徴。帯刀を考慮し袱紗の位置が他流とは逆になっています」と三斎流を説明します▼利休が造った「待庵」は二畳だったというほど茶室の空間は狭いもの。縮小することは日本の精神文化の成熟の表れでもありました。茶の世界には凛とした緊張感があるからこそ逆に発想が広がるといえます▼初期上野の幽玄かつ野趣にあふれる造形：現代作家の多くは「古上野には近づけても、どうして同じものは作れない」と口を揃えます。上野焼の開祖・尊楷は、文禄・慶長の役で韓国から渡来しました。日本は彼にとって異国の地。尊楷は、刃の上のような張りつめた空間で古上野の名器を生み出します▼忠興の侘び茶の趣向を今に伝える大名茶陶上野焼。窯元は代々、温故知新の精神を最も大切にしてきました。四百年の歴史と伝統、技と心は、これまでも、そしてこれからも、脈々と受け継がれていきます…。